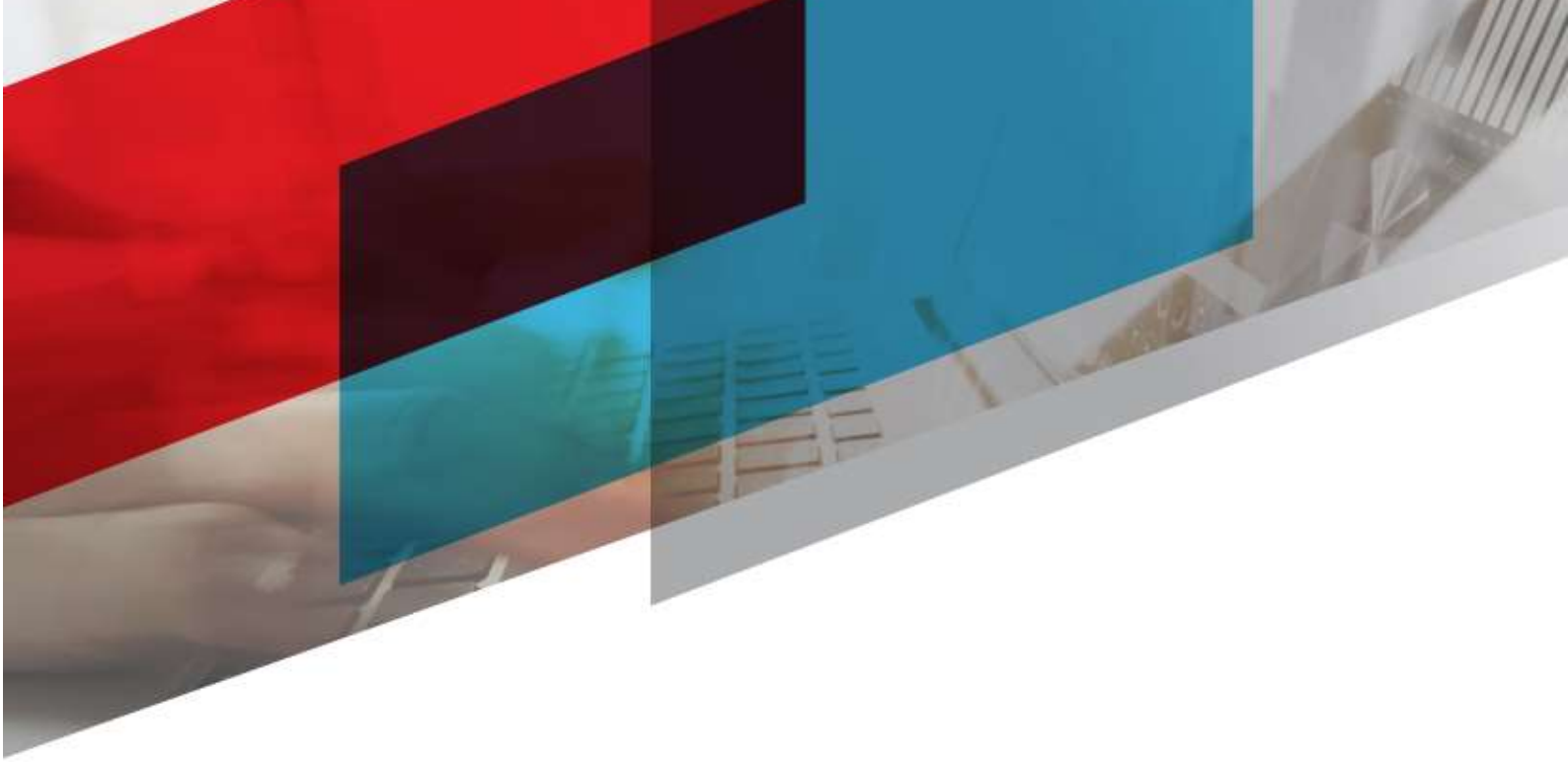

Cyber Defense Essentials

- 2 日間コース (supports Hybrid)

11 月 26 日(火) 27 日(水)

IRI Technion Innovations

CYBERGYM

© 2019 Strategic Cyber Holdings LLC

―トレーニングスケジュール―

1日目

時間	セッション	説明
09:30 - 10:00	モーニングセッション	トレーニングの概要と１日のスケジュールの確認
10:00 - 11:00	サイバーセキュリティの概念	サイバーセキュリティの概念
11:00 - 11:45	アクティブディフェンスの概念	・ 情報セキュリティの概念 ・セキュリティシステムの７つのレイヤー ・ SIEMシステムの利点
11:45 - 12:00	休憩	休憩
12:00 - 12:30	Wiresharkの紹介	WireSharkの役割りと使用方法
12:30 - 12:45	Sysinternalsの概要	・Process Explorer, TCP View, Process Monitor, Autoruns ・兆候の把握
12:45 - 13:45	昼休憩	昼休憩
13:45 - 14:15	Wiresharkハンズオン	効率的かつ最適にWireSharkを使用する方法
14:15 - 15:30	基本的なフォレンジック - Kill Once	感染したワークステーションを分析し、収集したデータを解析した上で感染したワークステーションがどのように疑わしいかどうかを判断します
15:30 - 15:45	休憩	休憩
15:45 - 17:00	基本的なフォレンジック - Kill Once	感染したワークステーションを分析し、収集したデータを解析した上で感染したワークステーションがどのように疑わしいかどうかを判断します
17:00 - 17:30	デイリーサマリ	１日の総括とフィードバック （質疑応答）

2日目

時間	セッション	説明
09:30 - 09:45	モーニングセッション	トレーニングの概要と１日のスケジュールの確認
09:45 - 11:30	アリーナのインフラについて	トレーニングで使用するアリーナのセキュリティシステムとインフラを把握します
11:30 - 11:45	休憩	休憩
11:45 - 12:45	Desktop Dos [Malicious DOK]	攻撃者は組織を標的にし、すべてのユーザーにDoS攻撃を仕掛けます
12:45 - 13:45	昼休憩	昼休憩
13:45 - 17:00	Ransom [Nikto & XSS]	攻撃者は組織のコンピュータを標的にし、ランサムウェアでコンピュータのロックとデータの暗号化をします
17:00 - 17:30	トレーニングサマリ	トレーニング総括とフィードバック（質疑応答）

＊すべてのハンズオンおよびトレーニングは受講者のレベルにより内容や時間配分を変更することがあります。

© 2019 Strategic Cyber Holdings LLC

―トレーニングのポイント―

2 日間でサイバーセキュリティの基礎の復習と、実際の APT 攻撃を受けて攻防するハンズオンを豊富に含んだセキュリティトレーニングを、各社 1 名様からお申込みいただけるオープン講座として開講します。

このトレーニングでは、新宿のトレーニングアリーナをイスラエルのレッドチームと繋ぎ、安全な環境下でリアルタイムに実際の APT 攻撃を受講者の皆さまへ仕掛けます。受講者の皆さまには、役割分担をしていただきながらその攻撃を感知し、具体的な対応を行う実践的プロセスを習得していただきます。

―受講対象者（目安）―

システム部門またはセキュリティ部門で 3 年以上従事経験のある方

（条件は限定ではありませんので、対象者の必須スキル等についてはこの限りではございません。ご相談ください）

―こんな方にオススメ（企業としてこのような方の人材育成を行いたい）―

・社内セキュリティ担当部門として、有事に備えた実践的な訓練を積ませたい方、または積みたい方
・システム部門とセキュリティ部門の調整役を担っている方
・新しくセキュリティ部門に配属される方
・セキュリティ対策を企業内で構築するにあたって、外部委託先、コンサルタント等と必要な要件の議論ができる人材

―本コースで習得すること　―

・SIEM とセキュリティシステムによって提供される指標を使用してサイバーインシデントを特定する
・様々なセキュリティおよび調査ツールを使用してインシデントを分析する
・サイバーインシデントによる組織への影響とその対処法を理解する
・実際のサイバー攻撃を通じてハッカーの視点を理解する

―実施場所―

CYBERGYM 東京アリーナ　　（11 月は東京アリーナとの合同開催となります）

107-0052 東京都港区赤坂1−14−11　ホーマットロイヤル101

© 2019 Strategic Cyber Holdings LLC

―費用―

250,000 円（1 名）

―お申込みフォーム―

*現在リンク準備中です。誠にご不便をおかけしますがお申込者の以下の情報をご準備いただき下記のお問い合わせ先まで
ご送付お願いします

お名前
会社名
組織名と役職
電話番号（オフィス）
メールアドレス

*お申込み後、弊社から当日のご案内メールを送信いたします
*お申し込み後のキャンセルは受け付けておりません

―お問合せ先―

*お問い合わせはメールでお願いします。（タイトルに　“Cyber Defense Essential”とご記入ください）
株式会社インターネット総合研究所　　榎（えのき）
ryuji.enoki@iri.co.jp

© 2019 Strategic Cyber Holdings LLC

EXPECT THE UNEXPECTED

サイバーセキュリティトレーニング関連サービス規約

この規約（以下「本規約」といいます）は Strategic Cyber Holdings LLC（以下「当社」といいます）が提供するサイバーセキュリティトレーニング関連サービス（以下「本サービス」といいます）の利用条件を定めるものです。クライアントの皆さま（以下「クライアント」といいます）には、本規約に従って本サービスをご利用いただきます。

第 1 条（適用）
1．本規約は、クライアントと当社との間の本サービスに係る一切の関係に適用されるものとします。
2．当社は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下「個別規定」といいます）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんにかかわらず、本規約の一部を構成するものとします。
3．本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り個別規定の規定が優先されるものとします。

第 2 条（申込）
1．本サービスの公開講座については、当社指定の URL からお申込みいただきます。
2．第 2 条 1 項以外のサービスについては、契約書、発注書またはそれに準ずる文面の取り交わしにより、お申し込みいただきます。

第 3 条（各種サービス料金及び支払方法）
1．クライアントは、本サービスの対価として当社 WEB ページ及び各種サービス案内に記載の金額、または第 2 条の文面等により予め双方にて合意の金額を支払うものとします。
2．本サービスの公開講座については、実施月内に当社からクライアントへ請求書を郵送し、クライアントは翌月末までに請求書に記載の口座へ振込むものとします。尚、振込手数料はクライアントのご負担とさせていただきます。
3．第 3 条 2 項以外のサービスについては、第 2 条 2 項の文面等により予め双方にて合意の支払方法に基づき、クライアントは当社へ支払うものとします。
4．支払期日が金融機関非営業日の場合には、期日直前の営業日までとします。

第 4 条（キャンセル）
1．お申し込み後のキャンセルはお受けできません。但し、本サービスへの代理出席者の参加は可能です。

第 5 条（本サービス提供の停止等）
1．当社は以下のいずれかの事由があると判断した場合、クライアントに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供と停止または中断することができるものとします。
　① 地震、落雷、火災、停電または天災等の不可抗力により本サービスの提供が困難となった場合
　② コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
　③ その他、当社が本サービスの提供が困難と判断した場合
2．当社は、本サービスの提供の停止または中断により、クライアントまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第 6 条（禁止事項）
1．法令または公序良俗に違反する行為
2．犯罪行為に関連する行為
3．本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
4．当社、他のクライントまたはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破損したり妨害したりする行為
5．当社の施設または設備を破損したり故意に汚損したりする行為
6．当社の許諾無く、本サービスの全部または一部を録音、録画、撮影する行為
7．当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
8．他のクライアントまたはその他第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
9．当社が許諾しない本サービス上での宣伝、勧誘等の行為
10．当社のサービスに関連して反社会勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
11．その他、当社が不適切と判断する行為

第 7 条（規約の変更）
当社は、必要と判断した場合には、クライアントに通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。尚、本規約の変更後、本サービスの利用を開始した場合には、当該クライアントは変更後の規約に同意したものとみなします。

第 8 条（個人情報の取扱い）
当社は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社グループのプライバシーポリシーに従い、取り扱います。尚、当社からのお知らせ等をお送りすることがあります。

第 9 条（権利義務の譲渡の禁止）
クライアントは、当社との書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 10 条（準拠法・裁判管轄）
1．本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします
2．本サービスに関して紛争が生じた場合には、当社本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

© 2019 Strategic Cyber Holdings LLC